

平成24年度

業務実績・決算の概要

地方独立行政法人山口県立病院機構

目 次

1. 平成24年度業務実績	1
2. 平成24年度決算	4
3. 平成24年度収支実績の前年度対比	5
4. 平成24年度収支計画と収支実績の対比	7

平成24年度業務実績

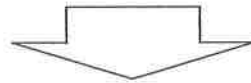
1 自己評価結果

(1) 自己評価の方法

- ① 年度計画の個別項目ごとに達成状況を5段階評価（5点、4点、3点、2点、1点）
 ※3点が標準（達成度90～100%未満）



- ② 年度計画の4つの大項目ごとに達成状況を5段階評価（s、a、b、c、d）
 ※bが標準（評点①の単純平均値2.7以上3.4以下）



- ③ 年度計画全体の達成状況を5段階評価（S、A、B、C、D）
 ※Bが標準（評点②の加重平均値2.7以上3.4以下）

(2) 自己評価の結果

◆全体的な状況

中期計画全体の進捗は「概ね順調」（標準のB評価）

◆評価概要

区分	評価 項目数	評点別項目数					評点 平均値	評定
		5点	4点	3点	2点	1点		
業務の質の向上	38	2	8	27	1	0	3.29	b
業務運営の改善等	7	0	1	6	0	0	3.14	b
財務内容の改善	1	0	1	0	0	0	4.00	a
その他重要事項	4	0	0	4	0	0	3.00	b
全体	50	2	10	37	1	0	3.38	B

※全体欄の評点平均値は、加重平均したもの。

2 主要な成果

(1) 業務の質の向上

① 医療の提供

ア 総合医療センター

(ア) 西中国三県（山口県、広島県、島根県）の県立病院間で、大規模災害時の連携協定に調印。

(イ) 新たな治療器具（ペナンプラ）の導入により、年度計画を上回る脳血管内手術を実施。

・脳血管内手術件数（24年度計画 35件→24年度実績 50件）。

(ウ) 人工関節センターにおける人工関節置換術の手術件数は県内1位。

・人工関節（股・膝）置換術件数（24年度 234件、県内1位）

イ こころの医療センター

(ア) 児童・思春期外来などの専門外来患者数が年度計画に比べ大幅な増加。

・専門外来診療延べ患者数（初診）（24年度計画 190人→24年度実績 366人）

(イ) 先進的な治療法（m-ECT、カザピソ）を導入し、診療体制を確立。

ウ 医療従事者の確保

(ア) 看護職員採用試験の受付期間の延長及び試験実施日の見直し。

(イ) 院内に病児（病後児）保育部屋を確保（総合C）。

エ 施設設備の整備

(ア) MRI棟（総合C）や医療観察病棟（こころC）を建設。

(イ) 3テスラMRI（総合C）やm-ECT（修正型電気けいれん療法）用機器（こころC）等を整備更新。

オ 医療安全対策、患者サービスの向上

(ア) 同規模病院と連携した感染防止対策の相互評価体制や、地域の中小規模病院と連携した感染等の情報共有体制を構築（総合C）。

(イ) 新たなクリニカルパスを整備し使用件数が増加（23年度 2,027件→24年度 3,174件）（総合C）。

(ウ) 会計窓口の業務プロセスの改善等により会計待ち時間の短縮（総合C）。

(エ) 相談担当職員を病棟等に派遣し、退院支援や多様な相談に対応。

カ 地域医療への支援

(ア) 放射線検査等の予約システムを稼働させたことなどから、紹介率は増加（総合C）。

(イ) 新たに兼業制度を整備し、地域の医療機関からの診療応援要請等に対応。

② 医療に関する調査及び研究

ア 治験件数（23年 4件→24年 6件）の増加。

イ 県民公開講座の開催（6回）及び病院広報誌の定期発行による情報提供の推進。

③ 医療従事者等の研修

計画を上回る初期臨床研修医及びその他医療関係の実習生を積極的に受入れ。

(2) 業務運営の改善等

① 経営体制の確立、効率的・効果的な業務運営、経営改善

- ア 診療報酬改定や新規の施設基準の取得への積極的な取り組みによる収益増加。
- イ 経営改善に資する経営分析システムの導入（総合C）。
- ウ 医薬品の適正な在庫管理を行う SPD 管理システムの導入（こころC）。

(3) 財務内容の改善

① 収支計画の達成

- ア 入院診療収益は、診療報酬改定や手術件数の増（総合C）等。
外来診療収益は、検査・投薬の増に伴う診療単価の増（総合C）、専門外来（児童・思春期外来等）の加算増（こころC）等。
収入の部は、計画に比べ、355 百万円増加。

《参考》

区 分		総合医療センター	こころの医療センター
入院	延患者数（人）	155,430	58,652
	診療単価（円）	57,373	20,506
外来	延患者数（人）	224,806	31,107
	診療単価（円）	11,902	6,125

- イ 手術件数の増による診療材料費の増（総合C）があったものの、支給人員の減（現員減）による給与費の減少等により、支出の部は、計画に比べ、135 百万円減少。

(4) その他重要事項

① 人事・給与制度、就労環境の整備

民間保育施設の活用や職場復帰マニュアルの作成等による就労環境の改善。

3 対処すべき課題

- (1) 高度急性期病院としての医療機能の充実・強化（総合C）
- (2) m-ECT の運用体制の整備（こころC）
- (3) 医療観察病棟の医療観察法下での適切な運用（こころC）
- (4) 質の高い医療従事者の確保
- (5) 電子カルテシステムの導入（こころC）
- (6) 地域医療支援病院の承認取得に向け、地域医療連携の取組の強化（総合C）
- (7) 経営分析システムの効果的な運用（総合C）
- (8) SPD システムの見直し（総合C）

平成24年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (平成25年3月31日現在)

(単位 百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
固定資産	15,574	固定負債	14,558
有形固定資産	14,997	資産見返負債	1,254
土地	3,719	長期借入金	1,898
建物	8,264	移行前地方債償還債務	6,001
器械備品	2,437	退職給付引当金	5,405
その他	578	流動負債	3,735
無形固定資産	577	一年以内返済予定	1,132
流動資産	7,118	未払金	2,094
現金及び預金	4,214	その他	50
未収入金	2,758	【負債合計】	18,293
その他	147	資本金	3,144
		利益剰余金	1,255
		【純資産合計】	4,400
合計	22,693	合計	22,693

(注) 計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。以下同じ。

(2) 損益計算書の要旨 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(単位 百万円)

費用及び利益の部		収益の部	
営業費用	15,080	営業収益	15,678
医業費用	14,302	医業収益	13,232
一般管理費	429	運営費負担金収益	2,100
その他	349	その他	346
営業外費用	100	営業外収益	141
臨時損失	36	運営費負担金収益	53
当期純利益	604	その他	88
		臨時利益	0
合計	15,819	合計	15,819

2 官庁会計ベース

(単位 百万円)

収入の部		支出の部	
営業収益	15,694	営業費用	13,900
医業収益	13,243	医業費用	13,256
運営費負担金収益	2,100	一般管理費	485
その他	351	その他	159
営業外収益	144	営業外費用	100
運営費負担金収益	53	資本支出	2,737
その他	91	建設改良費	1,649
臨時利益	0	償還金	1,088
資本収入	1,560	資金収支	662
長期借入金	730		
その他資本収入	830		
合計	17,398	合計	17,398

平成24年度収支実績の前年度対比

山口県立病院機構

【医業収益】

入院診療収益は、診療報酬改定や、総合医療センターにおける手術件数の増、周産期医療の加算増などにより増加。外来診療収益においても、総合医療センターにおける検査・投薬等の増に伴う診療単価の増、こころの医療センターにおける専門外来（児童・思春期外来等）、精神科デイケアの加算増などにより増加。

【その他収益】

営業収益における運営費負担金は、衛生看護学院一部閉科による看護教諭派遣や看護実習の減などにより減少し、その他営業収益は、こころの医療センターにおける医療観察法病棟補助金（準備経費）の増などにより増加。営業外収益における運営費負担金は、借入利息の減により減少。

【医業費用】

医業費用は、人員増や給与カット復元による給与費の増、総合医療センターにおける手術件数増に伴う診療材料費の増、電子カルテ導入に伴う委託費、減価償却費の増などにより増加。

【その他費用】

一般管理費は本部経費の減により減少。営業外費用は借入利息の減により減少。

◆対比表（損益計算書ベース）

（単位 百万円）

区 分	H23	H24	差額	主な増減内容（前年度対比）
収入の部	15,134	15,819	685	
営業収益	14,978	15,678	700	
医業収益	12,538	13,232	694	
うち入院診療収益	9,537	10,120	583	診療単価の増
うち外来診療収益	2,713	2,866	153	診療単価の増、専門外来等の増
運営費負担金収益	2,200	2,100	△100	衛看一部閉科による減
その他営業収益	240	346	106	医療観察法病棟補助金の増
営業外収益	153	141	△12	
運営費負担金収益	66	53	△13	借入利息の減
その他営業外収益	86	88	2	定期預金利息の増
臨時利益	3	0	△3	
支出の部	14,482	15,215	733	
営業費用	14,315	15,080	765	
医業費用	13,476	14,302	826	
給与費	7,266	7,473	207	人員増や給与カット復元による増
材料費	3,322	3,487	165	手術件数増による診療材料費増
経費	1,816	2,053	237	委託費の増
減価償却費	1,031	1,238	207	電子カルテ分の増
その他医業費用	41	51	10	研究研修費の増
一般管理費	489	429	△60	本部経費（看護教諭人件費等）の減
控除対象外消費税等	350	349	△1	資産に係る控除対象外消費税の減
営業外費用	122	100	△22	借入利息の減
臨時損失	45	36	△9	固定資産除却費の減
当期純利益	652	604	△48	

（注）計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

◆平成24年度収支実績の前年度対比表(部門別内訳)

前年度対比

(単位 百万円)

区分	H23収支実績 A			H24収支実績 B			差額 (B-A)			主な増減理由(前年度対比)				
	総合C	ところC	本部	計	総合C	ところC	本部	計	総合C	ところC	本部	計	ところC	本部
収入の部	12,970	1,815	348	15,134	13,547	1,976	296	15,819	577	161	△ 52	685		
営業収益	12,851	1,779	348	14,978	13,434	1,948	296	15,678	583	169	△ 52	700		
医療収益	11,146	1,392	0	12,538	11,838	1,394	0	13,232	692	2	0	694		
うち入院診療収益	8,308	1,228	0	9,537	8,917	1,203	0	10,120	609	△ 25	0	583	医療観察法病棟工事期間一部休床による減	
うち外来診療収益	2,550	163	0	2,713	2,676	191	0	2,866	126	28	0	153	ダイヤケア、専門外来の増	
運営費負担金収益	1,539	313	348	2,200	1,422	382	296	2,100	△ 117	69	△ 52	△ 100	元金償還増、OT人員増等による増	派遣看護教諭等人員費の減
その他営業収益	167	74	0	240	175	172	0	346	8	98	0	106	医療観察法病棟補助金の増	
営業外収益	117	35	0	153	113	28	0	141	△ 4	△ 7	0	△ 12		
運営費負担金収益	37	29	0	66	32	21	0	53	△ 5	△ 8	0	△ 13	借入利息の減	
その他営業外収益	81	6	0	86	81	7	0	88	0	1	0	2		
臨時利益	2	1	0	3	0	0	0	0	△ 2	△ 1	0	△ 3		
支出の部	12,209	1,783	490	14,482	12,882	1,903	431	15,215	673	120	△ 59	733		
営業費用	12,100	1,725	490	14,315	12,790	1,859	431	15,080	690	134	△ 59	765		
医療費用	11,777	1,699	0	13,476	12,490	1,812	0	14,302	713	113	0	826		
給与費	6,079	1,187	0	7,266	6,201	1,273	0	7,473	122	86	0	207	人員増や給与カット復元による増	人員増や給与カット復元による増
材料費	3,244	78	0	3,322	3,400	87	0	3,487	156	9	0	165	手術件数増による増等	医薬品処方の増
経費	1,584	233	0	1,816	1,802	251	0	2,053	218	18	0	237	委託費の増	修繕費、委託費の増
減価償却費	838	193	0	1,031	1,048	190	0	1,238	210	△ 3	0	207	電子カルテの増	
その他医療費用(研究研修費)	33	8	0	41	40	11	0	51	7	3	0	10		
一般管理費	0	0	489	489	0	0	429	429	0	0	△ 60	△ 60		派遣看護教諭等人員費の減
その他営業費用	323	26	1	350	300	48	1	349	△ 23	22	0	△ 1	控除対象外消費税の増(電子カルテ)	控除対象外消費税の増(医療観察法病棟)
営業外費用	64	58	0	122	56	44	0	100	△ 8	△ 14	0	△ 22	借入利息の減	借入利息の減
臨時損失	45	0	0	45	36	0	0	36	△ 9	0	0	△ 9	固定資産除却費の減	
当期純利益	761	32	△ 142	652	665	74	△ 135	604	△ 96	41	7	△ 48		

(注)計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

平成24年度収支計画と収支実績の対比

山口県立病院機構

【医業収益】

入院診療収益は、診療報酬改定や、総合医療センターにおける手術件数の増、周産期医療の加算増などにより増加。外来診療収益においても、総合医療センターにおける検査・投薬等の増に伴う診療単価の増、こころの医療センターにおける専門外来（児童・思春期外来等）、精神科デイケアの加算増などにより増加。

【その他収益】

その他営業収益は、こころの医療センターにおける医療観察法病棟補助金（準備経費）の増や、資産に係る控除対象外消費税相当額への補助金の科目変更（営業外収益→営業収益）などにより増加し、営業外収益は、同科目変更により減少。

【医業費用】

医業費用は、総合医療センターにおける手術件数増に伴う診療材料費増や電子カルテ導入に伴う委託費の増があったものの、支給人員減（現員減）による給与費の減により減少。

【その他費用】

一般管理費は本部経費の減により減少。控除対象外消費税等は、科目変更（営業外費用→営業費用）により増加し、営業外費用は同科目変更により減少。臨時損失は固定資産除却費を計上。

◆対比表（損益計算書ベース）

（単位 百万円）

区 分	収支計画	収支実績	差額	主な増減内容（計画対比）
収入の部	15,464	15,819	355	
営業収益	15,279	15,678	399	
医業収益	12,930	13,232	302	
うち入院診療収益	9,968	10,120	152	診療単価の増
うち外来診療収益	2,658	2,866	208	診療単価の増、専門外来の増
運営費負担金収益	2,088	2,100	12	周産期医療の増
その他営業収益	262	346	84	医療観察法病棟補助金の増
営業外収益	185	141	△44	
運営費負担金収益	66	53	△13	借入利息の減
その他営業外収益	119	88	△31	消費税充当補助金の科目変更（営業外→営業）
支出の部	15,350	15,215	△135	
営業費用	14,976	15,080	104	
医業費用	14,503	14,302	△201	
給与費	7,890	7,473	△417	支給人員の減（現員減）
材料費	3,365	3,487	122	手術件数増による診療材料費増
経費	1,963	2,053	90	委託費の増
減価償却費	1,221	1,238	17	電子カルテ分の増
その他医業費用	63	51	△12	研究研修費の減
一般管理費	473	429	△44	本部経費（看護教諭人件費等）の減
控除対象外消費税等	0	349	349	資産に係る控除対象外消費税の増及び科目変更（営業外費用→その他営業費用）
営業外費用	374	-100	△274	
臨時損失	0	36	36	固定資産除却費
当期純利益	114	604	490	

（注）計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。

◆平成24年度収支計画と収支実績との対比表(部門別内訳)

計画対比
(単位 百万円)

区分	H24収支計画 A			H24収支実績 B			差額 (B-A)			主な増減理由(計画対比)					
	総合C	ころC	本部	計	総合C	ころC	本部	計	総合C	ころC	本部	計	総合C	ころC	本部
収入の部	13,208	1,942	314	15,464	13,547	1,976	296	15,819	339	34	△ 18	355			
営業収益	13,093	1,873	314	15,279	13,434	1,948	296	15,678	341	75	△ 18	399			
医業収益	11,542	1,388	0	12,930	11,838	1,394	0	13,232	296	6	0	302			
うち入院診療収益	8,742	1,225	0	9,968	8,917	1,203	0	10,120	175	△ 22	0	152	診療単面の増 (55,563→57,373)	医療観察法病棟工事等 期間一部休床による減	
うち外来診療収益	2,497	162	0	2,658	2,676	191	0	2,866	179	29	0	208	診療単面の増 (10,936→11,902)	ダイヤア、専門外来の増	
運営費負担金収益	1,407	375	306	2,088	1,422	382	296	2,100	15	7	△ 10	12	利率員直し(低下)による元金償還増		派遣看護教諭等 人件費の減
その他営業収益	144	110	8	262	175	172	0	346	31	62	△ 8	84	資産に係る控除対象外消費税相当額への補 助金の科目変更(営業外→営業)による増	このみ國看護師 派遣負担金(1 名)の減	
営業外収益	116	69	0	185	113	28	0	141	△ 3	△ 41	0	△ 44			
運営費負担金収益	37	29	0	66	32	21	0	53	△ 5	△ 8	0	△ 13	借入利息の減	借入利息の減	
その他営業外収益	79	40	0	119	81	7	0	88	2	△ 33	0	△ 31	資産に係る控除対象外消費税相当額への補 助金の科目変更(営業外→営業)による減		
臨時利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
支出の部	12,907	1,971	473	15,350	12,882	1,903	431	15,215	△ 25	△ 68	△ 42	△ 135			
営業費用	12,631	1,873	473	14,976	12,790	1,859	431	15,080	159	△ 14	△ 42	104			
医業費用	12,631	1,873	0	14,503	12,490	1,812	0	14,302	△ 141	△ 61	0	△ 201			
給与費	6,564	1,326	0	7,890	6,201	1,273	0	7,473	△ 363	△ 53	0	△ 417	支給人員の減(現員減)		
材料費	3,283	82	0	3,365	3,400	87	0	3,487	117	5	0	122	手術件数増による増等	医薬品処方の増	
経費	1,701	262	0	1,963	1,802	251	0	2,053	101	△ 11	0	90	委託費の増	委託費の減	
減価償却費	1,032	190	0	1,221	1,048	190	0	1,238	16	0	0	17	電子カルテの増等		
その他医業費用 (研究研修費)	51	12	0	63	40	11	0	51	△ 11	△ 1	0	△ 12			
一般管理費	0	0	473	473	0	0	429	429	0	0	△ 44	△ 44			
控除対象外消費税等	0	0	0	0	300	48	1	349	300	48	1	349	資産に係る控除対象外消費税の科目変更 (営業外費用→その他営業費用)		派遣看護教諭等 人件費の減
営業外費用	276	98	0	374	56	44	0	100	△ 220	△ 54	0	△ 274	営業外費用:借入利息の減		
臨時損失	0	0	0	0	36	0	0	36	36	0	0	36			
当期純利益	302	△ 29	△ 159	114	665	74	△ 135	604	364	102	24	490			

(注)計数は、端数をそれぞれ四捨五入している。